



後援会だより

第17号

★ごあいさつ 後援会会長 宮下篤也 (2014年PTA広報委員長、2015年PTA会長)

会長になり2年目になります。
いつも後援会活動にご理解とご協力をいただき有り難うございます。

昨年は新型コロナウイルス感染症対策のために活動を自粛し卒業式での後援会入会受付を断念いたしました。合格者の説明会前後と入学式前後で入会受付を行いました。卒業生保護者と在校生保護者に入会案内を、生徒を通してお渡ししたところ、重複入会が判明し、新年度は返金作業に追われました。有り難いことに昨年並みの入会があり、学校(生徒)を応援することができました。

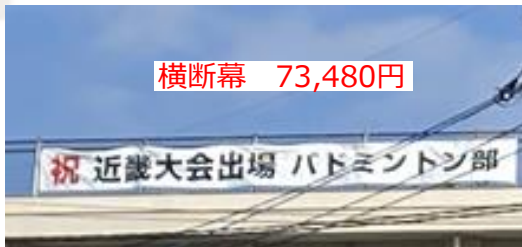
後援会の主な目的は、学校(生徒)を応援することです。授業やクラブ活動に必要な備品を提供し、教育活動がしやすい環境を整えることです。

毎年学校の希望に基づいて後援会援助物品を贈呈しています。また優秀な成績を残しているクラブに遠征援助金を贈っています。生徒たちの喜ぶ笑顔が後援会活動の源泉です。

このように後援会は学校教育になくてはならない団体です。刀根山高校がますます元気で、生徒たちが心身共にたくましく成長し、希望の進路に敢然と進むことが出来るようにご協力と応援をこれからも宜しくお願いします。

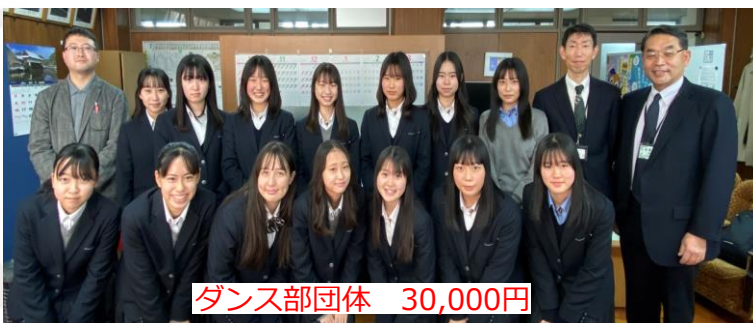
後援会は生徒の活動を応援しています

★後援会援助物品 合計400,000円



野球部ピッチングマシン
修理費用(総額524,820円)
の一部負担

★激励金を贈呈 合計70,000円



★活動報告：新しい試み「web会議」

新型コロナウイルス感染拡大による時世を鑑み、後援会でもweb会議 (Zoom会議)を実践しています。当初は慣れない操作に戸惑いましたが、回を重ねるごとにスムーズに進行できるようになりました。

今後も情勢をみながら、時代に適応した後援会活動をめざしていきたいと思ひます。



Zoom会議開催

★後援会会則一部改訂について

新型コロナウイルス流行のため、今年度総会を6月5日Zoomを利用して開催し、会則の一部改訂を行いました。改定の内容と理由は下記のとおりです。

1. 通常の業務執行は役員会で議決して行うことを条文に明記。
理由：従来の会則に役員会の役割を規定した条文がなかったため明確化しました。
2. 参与を二年の任期制とする。
理由：従来任期がありませんでしたが、世代交代を図る上からも役員同様二年の任期としました。
3. 会則に定めのない事態が生じた場合は役員会で決議し執行することとする。
理由：今回のコロナ渦のような想定不可能で会則にも規定がない事態が生じて総会を開催できない場合でも後援会活動を止めることなく、会員のみなさまの会費を学校(生徒)の援助を有効に執行できるようにするためです。

なお、具体的な条文は紙面の都合上省かせていただきます。

★参与の神船庄司さんが勇退されました！

お二人のお嬢様の在学中にPTA会長を3年間歴任されました。その後、乞われて平成15年(2003年)から後援会会長を7年間も引き受けられ、その後は参与として長年の間後援会の継続、発展のために生き字引としてご尽力をいただきました。学校との窓口の一本化や会計業務の改善を図り、現在の後援会の礎を築かれました。長い間有難うございました。

★間違い探し★ 5か所が異なります。



後援会会員数

刀根山高校後援会とは

会 員	在校生及び卒業生の保護者有志
	職員及び旧職員の有志
	卒業生有志

会 費	入学時	3千円(年会費1,000円×3年分)
	2年時	2千円(年会費1,000円×2年分)
	3年時	1千円(年会費1,000円×1年分)
	更新時	3千円(年会費1,000円×3年分)

※在校生は入会学年により会費が変わります。
※更新時は卒業生会員の3年後の更新のことです。

後援会へのお誘い

後援会は刀根山高校の生徒の活動や環境を支援する任意団体です。3年毎に会費・会員更新。活動は色々な形で楽しみながら緩やかに参加して頂けます。未来の刀根山高校にほんの少しだけ参加して頂けませんか?! 本校の在校生及び卒業生の保護者、現・旧教職員、卒業生が対象者です。

皆様のご入会を心よりお待ちしております。

		2021,6,21現在
在校生保護者		
内 訳	1年	194
	2年	222
	3年	166
卒業生		12
卒業生保護者 および教職員		134
合 計		728名

後援会は、同窓会『もくせい会』と協力しています
<http://www.toneyama.com/>



刀根山高校後援会のfacebook
交流の場ができました「いいね」
して是非ご参加下さいね



★間違い探し★
答えは、facebookで発表します。